

2014年4月8日

教育学部における成績評価基準について

教育学部長

2014年度より、全学の申し合わせに従って、教育学部の成績評価基準を以下の通り定める。

- 1) ある程度大きな規模の登録者のいる講義科目（次項2以外の科目）については、A+およびAの割合は合格者の50パーセント以内が目安となる。そのうちA+の割合は合格者の20パーセント以内が目安となる。
- 2) 合格／不合格での判定が適当とされる科目、演習（ゼミ）、実験、実習、少人数科目（履修者が概ね30名以下）、語学教育科目、能力別編成科目など、カリキュラム全体を考慮して当該科目の特徴に応じて教育評価を行うことが望ましい科目については、前項1)とは異なる成績評価方法となる場合がある。

以上